

荒川 栄悦 議員

「小さな拠点」について 拠点の運営、「みんなで築くふるさと 遠野推進事業」等の課題

市長 課題解決には、現場と担当課での話し合いによる共通理解が大事

問 小さな拠点構想がより良い方向に向かっている、新たな地域づくりの遠野スタイルになれば、との思いで伺う。行政区自治会への交付金制度について、なぜ協議会への指定管理料に含まれないのか。

市長 この交付金は、自治会活動における重要なラインと認識している。継続して支援しているが、交付方法については各集落自治会、各地域運営組織とも意見交換・話し合いをさせていただきたい。必要であれば変えていく。

問 集落自治会、行政区自治会と協議会と行政との関係について、いろいろ不満や不具合の声も聞こえる。着実に活動し、地域の活性化を図っていくためにも、更なる小さな拠点構想の機能強化が必要ではないのか。

市長 これは、本当に新しい取り組みである。計画通り進め、まず進めようと、その中でいろいろお声があること、不具合もあること、この辺もだいたい認

識している。そのためには、もっと話し合いをしていくという事、これが必要であると感じている。さらに、直接の対話をなすべきと思う。地域は頑張っている、よくやっていると。一地域のチームとして皆さんよくやっていると。敬老会がよい例と思う。

問 300万円事業で、ソフトハード両面での事業要求があるが、単年度事業から複数年度事業への考えは。

市長 具体的な要求があれば具体的に検討しなければいけないと思う。

問 持続可能な地域づくりが推進され地域共生社会が実現するためにも市民協働の理念を条例化する必要があると思う。

市長 時間軸をもって必要であれば考えていくことだと思ふ。



土淵町敬老会の様子

解説

指定管理料

地方公共団体が、公の施設の管理に要する必要な経費を指定した管理者に委託料として支払う費用のことです。

株式会社をはじめとした営利企業、財団法人、NPO法人、その他の団体に包括的に代行させることができます。

各地域運営組織

地域運営組織とは、地域の暮らしを守るため、地域で暮らす人々が中心となって形成された地域づくり、まちづくりを運営する組織体のことです。

遠野市内11か所の地区センターに「小さな拠点」として設置され、各町特色ある事業を行っています。

地域共生社会

地域住民や関係団体などが主体となって、新たな地域のつながりをつくっていくこととする社会のことです。

市内中学校の 部活動指導員について

菊池 浩士 議員

教育長 人材の確保が課題と捉えている。
適切な配置について検討していく。

問 部活動指導員の現状は。

教育長 令和元年度から各中学校に3名配置し、現在5名の方に活動していただいている。

問 今後どのようにして増員していくのか。

教育長 指導内容の充実、健康や安全の確保、職員の負担軽減の観点から踏まえて検討していく。

問 いつまでにどれくらいの人数を配置するのか。

教育長 現時点では、具体的にお示しできないが、充足数を満たしていない学校もあり、人材の確保が課題と捉えている。

問 部活動の地域移行については検討されているのか。

教育長 令和4年に設置した部活動検討委員会で指摘された様々な課題を整理の上、地域移行に向けて検討を継続していく。

遠野市各中学校における部活指導員の配置状況について

学校名	R1	R2	R3	R4	R5	R6
遠野中学校	1人 (陸上部)	2人 (陸上部・サッカー部)	2人 (陸上部・サッカー部)	2人 (陸上部・サッカー部)	2人 (陸上部・サッカー部)	拡充を検討
遠野東中学校	1人 (男子バレーボール部)	2人 (男子バレー部・男子バスケット部)	2人 (男子バレー部・男子バスケット部)	1人 (男子バスケットボール部)	1人 (男子バスケットボール部)	拡充を検討
遠野西中学校	1人 (吹奏楽部)	1人 (吹奏楽部)	2人 (吹奏楽部・女子ソフトテニス部)	2人 (吹奏楽部・女子ソフトテニス部)	2人 (吹奏楽部・女子ソフトテニス部)	拡充を検討
合計人数	3人	5人	6人	5人	5人	



盛大に賑わった遠野まつりの様子

各種の祭り等 イベントの 考え方について

問 お年寄りや、身体的障がいのある方への配慮はなされているのか。

市長 遠野市はユニバーサルを表明しているが、市民のおもてなしの心に頼ったユニバーサルになつていない。

各種イベントの主権者側に啓発し、障がいのある方やお年寄りの席を準備したい。

問 ユニバーサルデザインされた祭りやイベントにしていくべきでは。

市長 ハード整備にはお金も時間もかかるし、思い通りにはならないが、まずイベントや祭りでもユニバーサルを意識して計画していきたい。

解説

部活動指導員とは

中学校や高等学校等で行われている部活動で顧問が不在、立ち会えない時でも自身一人で指導や引率を行うことのできる職員です。

大会や練習試合での引率など技術面以外のサポートも行います。

県や市によって採用され、学校職員の一人として位置づけられます。

ユニバーサルデザイン

ユニバーサルデザインとは、身体能力の違いや年齢、性別、国籍に関わらず、すべての人々が利用しやすいようにつくられたデザインのことです。